

JFA 第49回全日本 U-12 サッカー選手権大会 愛媛県大会

実 施 要 項

- 1 ・ 主 旨 : 少年達がサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく強くそして創造力豊かな人間を作ることを目指すものである。
- 2 ・ 名 称 : JFA 第49回全日本 U-12 サッカー選手権大会 愛媛県大会
- 3 ・ 主 催 : 公益財団法人日本サッカー協会 公益財団法人日本スポーツ協会
日本スポーツ少年団 読売新聞社 一般社団法人愛媛県サッカー協会
- 4 ・ 主 管 : 一般社団法人愛媛県サッカー協会 愛媛県スポーツ少年団
- 5 ・ 後 援 : 日本テレビ放送網 報知新聞社 南海放送 愛媛県 愛媛県教育委員会
公益財団法人愛媛県スポーツ協会
- 6 ・ 協 賛 : YKK / 花王 / 日清オイリオグループ / ゼビオ / 日本マクドナルド
- 7 ・ 期 日 : 令和7年11月15日(土) 11月23日(日)
監督会議: 11月15日 9:00～
開会式 : 11月15日 9:30～ 閉会式 11月23日 13:30～(決勝戦終了後)
開、閉会式の服装は、各チームのユニフォームを着用し参加の事。
開、閉会式の時間は厳守し、全チーム参加する事。(但し、閉会式はベスト4のみ参加)
- 8 ・ 会 場 : 11月15日(土) : 愛媛県総合運動公園 球技場 補助競技場
: 11月23日(日) : 愛媛県総合運動公園 球技場 補助競技場
- 9 ・ 参加資格 : 大会実施年度に第4種加盟登録した団体(チーム)であること。

: 都道府県大会予選から決勝大会に至るまで同一選手が異なるチームへの移籍後、再び参加することはできない。(複数チーム参加チームも同様)

: 中予6・東予6・南予4チーム

: 上記団体(チーム)に所属する選手であり、本協会発行の登録選手証を有するもの。

: 令和7年度日本サッカー協会主催の U-12 リーグに参加していること。

10・ チーム構成と条件

: チーム編成は、チーム役員 5 名以内、選手 16 名以内とする。

: ベンチ入りするチーム役員の数・・・2 名以上 5 名以下。

: チーム役員は「参加チーム」を掌握または指導する責任ある者であること。なお、ベンチ入りするチーム役員のうち、選手への戦術的な指示やコーチングを行うチーム役員(監督・コーチ等)は、全員が本協会公認指導者ライセンス(D 級コーチライセンス以上)を有すること。また、試合時においては、ライセンスを有するチーム役員が 1 名以上ベンチ入りすること。

: 参加チームはスポーツ安全傷害保険に必ず加入している事。

11・ 参加申し込み : 各地区責任者は、地区予選結果を地区予選終了後それぞれ事務局まで結果連絡をする事。

: 県大会出場チームは期日までに愛媛県4種委員会ホームページを確認し4種事務局に申し込むこと。

12・ エントリー : 各地区予選と県大会のエントリーは、その都度行うものとする。

但し、怪我、病気等にて参加できない場合は、16 名内で対応する事。

(背番号変更は抽選日まで認める。)

: 複数チームエントリーチームは地区予選からの選手の変更を認めない。

13・ 審判員 : 1 人の主審と補助審判が指名される。

14・ 競技規則 : 本協会「8 人制サッカー競技規則」による。但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。

: 競技時間 40 分(前、後半 20 分)とする。但し、同点の場合は 10 分間の延長にて次回進出チームを決定する。 尚、決しない場合は 3 人の PK 方式により決定する。

: 競技場 グラウンド、及びゴールポストの大きさについては使用する施設によって大会本部にて決定する。

: 使用球 4 号縫ボール

: 選手交代 自由な交代。

① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。

- ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
- ④ 交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
- ⑤ ゴールキーパーは事前に主審に通知した上で試合の停止中に入れ替わることができる。

* 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承諾を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

- ⑥ 負傷者の対応は主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場が許可される。

: 警告退場 警告は1試合2回で退場し、又は通算2回で次の1試合に出場出来ない。
退場は次の1試合に出場出来ない、以後の処置は大会規律委員会で決定する。

全国大会と本大会は懲罰規定上の当該競技会とみなし、本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は、全国大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

: 選手の用具

- ① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ② 背番号は1～99の番号とする。ショーツにも同じ番号をつけることが望ましい。
- ③ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ④ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑤ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑥ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑦ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑧ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑨ キャプテンが着用するアームバンド
フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。
アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。

- 15・選手証 : 各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証(電子選手証)を持参しなければならない。ただし、写真貼付けにより、顔の認識ができるものであること。
- * 電子選手証は、確認手続き簡略化のため印刷したもののみ有効とする。(選手証または登録選手一覧を印刷したものでも可。印刷はカラーが望ましい。)
- * 指導者ライセンス証も原則、印刷したもののみ有効とする。

16・ウェルフェアオフィサーの導入(設置)

- ・ウェルフェアオフィサーは、暴力・暴言に対する指導及び行き過ぎた指導や応援に対する注意を行う。(指導者・選手・保護者・チーム関係者など)
- 「ウェルフェアオフィサーとは」
- リスペクトやフェアプレーを啓発、促進し、暴力、差別等の予防活動を通じて、問題を未然に防ぐ、また、顕在化した諸問題に対応、解決を図ると共に、問題の内容や重大さによって司法機関や諸関連機関への橋渡しとしての役割を担う。(JFA通達文書より)

- 17・表彰 : 優勝 賞状 優勝旗 カップ
- : 準優勝 賞状
- : 3 位 賞状
- : 4 位 賞状
- : 協賛社賞 努力賞など。
- : 優秀選手賞 優秀選手16名を選出し、メダルを授与する。

- 18・参加料 : 10,000円 (大会初日受付時に持参)

19・ 組合せ抽選 : 令和6年11月4日(火) 19:00～

組み合わせ抽選は、大会本部(4種委員長・4種副委員長・各地区4種委員長)による抽選とする。

20・ 大会事務局 : 〒791-1112

松山市南高井町1984-2 TEL 089-957-5954
飯尾 始 メール kidsiio@ma.pikara.ne.jp

21・ 決勝大会 : 「優勝チーム・選手」は12月25日～12月29日の全国大会に出場する。

鹿児島ふれあいスポーツランド 他

「参加チーム」及び「参加選手」は、愛媛県大会で優勝したチーム・選手とする。

当該チームの愛媛県大会での登録選手数が20名に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手から20名を上限として補充することができる。

地区予選開催日	東予地区	10月26日(日)	11月2日(日)
	中予地区	10月25・26日(土・日)	11月3日(祝月)
	南予地区	10月26日(日)	11月2日(日)